

春に向かって日差しが明るくなり、境内の紅梅の花も先進み、花を愛でると気持ちも明るくなります。

一方、正月二日の晩には、当地では大変珍しい積雪がありました。また、日本海側では例年の数倍もの積雪で除雪がままならず、生活に支障が出ており、心よりお見舞い申し上げます。

七草の「筒粥の神事」・正月例大祭の御神的神事では、「年の前半は水は少ない傾向、風は強い日多し」「年の後半は水は平年並、風は穏やかなれど侮るな」との御託宣でありました。神様のこ

とばに耳を傾け、一年を平穏に過ごしましょう。一年には四季があり、それぞれに立春・立夏・立秋・立冬の節目があります。特に冬から春に移り変わる立春は、節気による「正月節」として重んじられ、古くは立春から一年が始まることもされていたため、立春の前日を「節分」と呼び、柵の枝に鯛の頭を刺して戸口に立てたり、炒った豆を撒いたり、様々な災厄を祓う行事が行われてきました。

本年の節分も従来通り*豆撒きを、神職・総代と年男・招待の小学生で行うことになりました。福豆を拾い災厄を祓いましょう。

***豆・お菓子は撒きますが食品交換はありません**

今月の行事

三一日 並木町・胡桃下稻荷神社例祭

一日 初午

三日 節分祭（追儺式）神職・総代・年男・小学生で齋行

*文化財火災予防のため、古神札のお焚き上げは行いません

四日 立春

八日 後草・水神社 神楽始め祭

一一日 建国記念の日

二一日 後草・水神社 装束付け祭

二三日 天皇誕生日

二六日 いいおか幼稚園・入園説明会



例年の豆撒きの様子：密集・密接